



## 株式会社ベアレン醸造所 代表取締役 木村剛



うまいビールで食卓をハッピーに!  
**BAEREN**



## 当社について

当社は、岩手県盛岡市に本社を置き、2003年に創業した地ビール製造業である。  
本社北山工場にて瓶ビール製造、2019年に稼働した岩手県雫石工場で缶ビールの製造をしており、伝統的な醸造方法を尊重し、ドイツより移設した100年前の醸造釜を使用した独特の風味がある地ビールを製造している。

地域資源とコラボした地元発祥のブランディング戦略や地域資源を活用した自社レストランなど持続可能な事業展開により、地域経済活性化に貢献している。

## 現状のSDGsに対するマテリアリティ（重要課題）

大項目	マテリアリティ（重要課題）
環境の保全	水使用量削減や再生水利用、廃棄物の3Rの推進、フードロスの削減
従業員の働きがい	禁煙や受動喫煙防止、子育てと仕事の両立支援、従業員のキャリア開発
地域社会への貢献	地産・地消の推進、地域とのコミュニケーション、寄付活動
コンプライアンス・ガバナンス	不正の早期発見・防止策、消費者・顧客課題解決、業務効率化や生産性の向上

# 株式会社ベアレン醸造所 SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に、以下のマテリアリティ（重要課題）への取り組みを通じて貢献します。



2021年10月8日  
株式会社ベアレン醸造所  
代表取締役社長 木村 剛

## マテリアリティ（重要課題）

### 環境の保全

環境保護に配慮した事業活動に取り組むとともに、社内の環境意識を醸成していく。

#### ▼目標・取り組み内容

- ・ビール製造 1L当たりの工場での水道使用量の削減
- ・商品出荷数量を把握して空瓶回収率10%UP
- ・自社レストラン内の「食べ切り」、「まえどり」の呼びかけ



### 従業員の働きがい

ワークライフバランスを推進し誰もが健康で働きやすい職場の実現とキャリアアップを目指す。

#### ▼目標・取り組み内容

- ・社員の喫煙率の10%削減
- ・男女育休取得率100%、育休離職ゼロ
- ・社外研修受講率50%以上



### 地域社会への貢献

地域の活性化に積極的に取り組み、共に協力し合って発展していく形を目指す。

#### ▼目標・取り組み内容

- ・自社レストランでの岩手県産食材使用率50%
- ・地域活性化の取り組みを10市町村と
- ・ユニポス連携した寄付付きマッチングギフトの導入



### コンプライアンス・ガバナンス

コンプライアンスを順守し、消費者満足の上と生産性の向上を両立していく。

#### ▼目標・取り組み内容

- ・社内の意見を収集する目安箱をより利用しやすく改善する
- ・お勧めしたいブランド10%以上UP
- ・一人当たり売上高30%UP

